



南十字星

2023年度 第9号

令和6年2月28日

クイーンズランド補習授業校

ゴールドコースト校

校長 直塚 裕典

E-mail: jschoolgc@jsgc.org.au

この二月・三月は、この一年の大きなまとめの月!



いよいよ今年度も残り2回となりました。二月は、かるた・百人一首大会や夏の作品展などで子ども達のたくさんの笑顔を見ることができました。また、全校朝会での中3スピーチは、一人一人の思いが伝わる個性あふれるスピーチが一年間を通して実施でき、後輩たちへの大きなプレゼントになりました。卒業する中学3年生の頑張った姿を見て、在校生がしっかりと引き継いでくれるものと期待しています。三月は、卒業式がありますので、在校生全員で卒業生をあたたく送り出したいと考えています。自分の夢実現のために一人一人ががんばった一年だったと思います。

～かるた・百人一首大会～みんな楽しく真剣に頑張りました～



2月10日にかるた・百人一首大会をしました。

どの学級からも楽しそうな歓声が聞こえ、真剣な表情で取り組んでいました。多くの保護者の皆様が参観していただいたおかげで、とても盛り上がっていました。ありがとうございました。

子ども達は、頭の上に手をのせて、取り札を見つめる真剣な目、先生の声を聞き逃さないようにシーンと耳を澄ます様子から、子ども達の一生懸命さが伝わってきます。中学部1・2年は、百人一首大会を合同で行いました。上の句が詠まれるときにはシーンと静まり返り、真剣なまなざしで取り札を探す姿が印象的でした。日本の文化に触れるとともに、クラス全員が真剣に取り組むことが、日頃の授業にもつながりますので、大切に続けていきたい行事の一つです。今回は、各学年の1位のみ掲載します。

【優勝おめでとう】

小1	マーボトウワナ 愛珠
小2-1	アンダーソン 莉亜
小2-2	高德 依舞、藤井 勇次
小3	秋本 青凧、井上 燈志
小4-1	井戸 美波
小4-2	斎木 詩恵菜
小5	ベロコスキ 楽夢
小6	藤井 花弥
中学1年	有賀 玲音
中学2・3年	小藤田 真弥

入賞したみなさん、おめでとうございます。

【かるた・百人一首大会の様子】





夏休みの作品展 ～素晴らしい作品ばかりでとても見ごたえがありました～

2月10日に、夏休みの作品展を行いました。今年度は、応募総数44点の作品が並び、大人顔負けの力作ばかりで、とても見ごたえがありました。今年も学級からも授業や補習校祭りで取り組んだ作品を出品していただきました。毎年工作の出品を楽しみにしている子ども達がたくさんいます。

子ども達はいろいろな才能や特技をもっています。補習校祭りでは楽器の演奏やダンスを発表するなどの機会がありますが、今回は習字や絵画、工作、自由研究などに興味を持つ子どもの出番です。友達のおさやがんばりを知り、みんなで認め合う場として、これからも大切にしていきたいと思います。

【夏休みの作品展入賞者 ～おめでとうございます～】

《書道部門》

金賞 菅原 和己(3-1)、ベルグ サージ 蓮央(小6)、波多江 彩愛(中3)

銀賞 ワイエンバーグ 寧々(2-1)、ジャッド 春(中1)

《絵画部門》

金賞 坂本 樹莉亜(1-2)、キャンベル きあら(中1)、姉川 桃佳(中3)

銀賞 クロンク クーパー(1-2)、ベロコスキ 稟夢(2-1)

《自由研究部門》

金賞 グラチェフ リザ(中3)

銀賞 菊地 夏生(中3)

《工作部門》

金賞 ベロコスキ 美楽(1-1)、伊藤 藍南(4-1)

銀賞 高徳 依舞(2-2)、ベロコスキ 楽夢(5-1)

《その他部門(詩)》

金賞 ターナー 元夏子(中3)

銀賞 レイクス 藍佳(中3)



【夏休みの作品展の様子より】



【幼稚部の豆まきの様子より】

幼稚部さんの豆まきを2月10日に行いました。鬼役は中学1年生がしてくれました。お兄ちゃん、お姉ちゃん、大活躍です。ありがとうございました。楽しそうです！



【2月24日の全校朝会 ～卒業式前の歌の練習から～】



全校朝会のスピーチから 2月10日 中学部3年 村山 晃太さん



おはようございます。今日は皆さんが楽しみにしていたカルタ、百人一首大会ですね。幼稚部や小1、新入生の人にとっては初めてかもしれませんね。個人的な目標は中1と中2のときと違って10札以上取ることとグループ内で最下位にならないことです。ところで皆さんはカルタや百人一首の由来や起源は知っていますか。

小学部の皆さんが行う「いろはかるた」のかるたは室町時代にポルトガルから伝わった carta という現代のトランプのようなゲームが起源だったそうです。そして現代皆さんがこれから行うかるたはいろはかるたで、1780年代京都にて発祥されたと考えられています。ご存知の通り、この、ひらがなの教育のために発祥されたゲームは、全ひらがな47の字に伴い、「い」と「犬も歩けば棒に当たる」のようなことわざが書かれています。しかしこれらのことわざはいろはかるたの初期から全て同じではなく、異なっている場合も多かったそうです。例えば「い」は「犬も歩けば棒に当たる」ではなく「いやいや三杯」という現代とは意味もメッセージも全く異なることわざだったそうです。

中学部の皆さんが合同で行う百人一首かるたは、天智天皇から藤原定家にかけての時代の優れた歌人100人の短歌を選んだ、いわば短歌ベスト100のコレクションのようなものです。これらの詩を使うかるたが百人一首かるたです。

これらの由来をすこしわかることで、かるたがもう少し楽しくなると良いと思います。皆さん個人個人の目標を心がけてかるた大会を楽しんでください。

全校朝会のスピーチから 2月24日 中学部3年 サウダース真亜さん



皆さんは、テイラーSwiftのことが好きですか？

明日、私はテイラーSwiftのエラツアーに行きます。

私は小さい頃から彼女が好きで ラジオから曲が流れるといつも一緒に歌っていました。

チケットを取る為に8台のコンピュータを使いました。2時間半後、やっと2枚のチケットが取れました。バイトのお金を少しずつ貯めて、服の準備もできました。私はレピュティションエラ、お母さんはミッドナイトの衣装です。もちろん、アクセサリと靴も準備しました。

当日は早く行って、クルーネックジャンパーとクォータージップジャンパーを買うつもりです。

明日の夜、「あー、まいあは 楽しんでいるんだろうなあ」と皆さん妬んでください。

<卒業式のご案内>



日時・場所 令和6年3月9日(土)

保護者受付時間 10時～10時20分、開始時間 10時30分

いよいよ卒業の時が迫ってきました。**卒業生の保護者以外の方々も参加可能です。**

今年度も、主役である卒業生の思いを多くの方の前で発表する場として、生徒代表による「送辞」や「答辞」に加え、「卒業の詩」として、それぞれの発達段階に応じて「呼びかけ」を入れています。

1. 当日は、朝から卒業生は卒業証書授与の練習、在校生は歌の練習を入れています。
児童生徒が全校集会広場にいることもありますので、ご注意ください。
2. 卒業式は、補習校での学びの集大成としてとても大切に考えています。生徒たちの思いが詰まった卒業式を在校生や卒業生の保護者の皆様と一緒に祝いできればと思います。
特に、一世帯の人数制限をしていませんので、ご参加ください。

<いよいよ卒業式・修了式>

- ・ 3月 9日 卒業式、修了式
成績通知表配付



教員募集のお知らせ

令和6年度の教員(代講等を含む)、ボランティアを募集しています。教員は、日本での教職経験がある方、日本の教員免許を持っている方、または同等の経験・資格がある方です。ボランティアの方は、子どもが大好きな方、大歓迎です。ご興味がある方、お問い合わせは、GC 補習校事務所へメールまたはお電話(07-5575-7220)で、ご連絡ください。

【学校長より】

今年度を振り返りながら、学校行事で子ども達の熱い思いを知り、授業で集中して学んでいる姿に喜びを感じ、運動場や遊具場で一緒になって遊ぶことに楽しさを覚え、子ども達と話す機会に素直な気持ちを知り、私も子ども達と共に成長させていただいたと思います。最近、子ども達と過ごすことは、私の「生きがい」であったと改めて感じ、感無量の思いになります。

子ども達が伸び伸びと成長しているのは、大変喜ばしいことです。労を惜しまず頑張ってくださいる保護者の皆様や先生方、それをサポートしてくださる運営委員会・日本人会の皆様のバックアップがあってこそだと感じています。

今後も子ども達の成長を願い、この補習授業校の発展のためにご協力していただければ嬉しく思います。